

わが数学科 (第 45 回-1)

東金商業高等学校の巻

1 学校紹介

本校は JR 東金駅から少し離れた徒歩 40 分の高台にある学校です。駅から学校まではバスが出ているので、実際に駅から徒歩で通う生徒はほとんどいません。また、近隣中学校出身の生徒が大半を占めており、7割が自転車通学の生徒です。本校の名物として学校前に 400 m の坂があり、この坂を毎日上る生徒たちは心身ともに鍛えられています。保護者や先生、外部の方々等の坂を上ってくる車に対して、あいさつをすることが本校の伝統となっています。このようなあいさつ指導や身だしなみ指導に力をいれている学校です。

クラス編成は、1, 2 学年 3 クラス, 3 学年 4 クラスです。学科は 1 学年が商業・情報処理科で 1 学科, 2 学年から商業科と情報処理科の 2 学科に分かれます。生徒は、簿記や情報処理に関する検定の取得を目指して勉強に励んでいます。

進路は大学進学, 専門学校進学, 就職とそれぞれ約 3 分の 1 ずつです。近年は大学進学を希望する生徒が増えてきました。

2 教育課程

本校生徒は、入学時の学力に差があります。特に数学を苦手としている生徒が多いので、1 年生のみ 1 クラスを 2 展開として習熟度別の授業を行っています。また、数学が苦手な生徒への個別の補習や進学希望者への補習を行うこともあります。商業科なので数学の授業は多くありません。数学 I, 数学 II は全ての生徒が履修しますが、数学 A は他科目との選択です。

科目	1 年	2 年	3 年
数学 I	3		
数学 II		3	
数学 A			(3)

() は他教科との選択

3 数学科紹介

数学科の職員は2名です。以前は講師の先生がおり3名だったのですが、クラス減により昨年度から2名になりました。数学科準備室は職員玄関から最も遠い4階の角にあり、夏は暑く、冬は寒い環境ですが、気温以外は良い環境であり「東金商業のオアシス」と自称し2名で仲良く過ごしております。コロナ禍の休校を機にオンライン授業動画をiPadで作成し、よりよい授業を目指して頑張っております。

金田 健児 (1年主任・野球部・ソフトテニス部・卓球部)

観点別評価の方法、考查問題作成に悩まされています。ICT機器をそれなりに使えるつもりだったのですが、最近では機器の進歩に追いつけません。

大岩 麻椰 (3年担任・ソフトテニス部)

多くの仕事をこなす期待の若手。光る数学的センスで毎回アイデアに富んだ面白い考查問題を作ります。ICT機器も難なく使いこなせるので、私はいつもiPadの使い方を教えてもらっています。